

アジアアクセス・ジャパン レポート 2021.12月号

Asian Access Japan REPORT

世界と日本の福音化のために、指導者を力づけ整えて、健全な教会の成長および増殖を促し、
全国規模の教会増殖運動が起こされることを目指すこと

Mission

ごあいさつ

アジアアクセス・ジャパン (A2J) 理事長 小平牧生

昨年来のコロナ禍は、私たちの本質を問いかけているという点では、日本の教会の将来にとって意味のあるできごとであると同時に、また私たちA2Jにとっても大切な節目の時を過ごしていることはまちがいありません。

A2Jは現在、「現地法人化」に取り組んでいます。アジアアクセス・インターナショナルとのパートナーシップをさらに堅固なものとするとともに、従来取り組んできた各教会指導者研修とともに、宣教師の受け入れの働きを日本の教会が担っていく態勢へと移行していきます。

幸いなことに、コロナ禍にありながらも、教会指導者研修、U30牧師研修、U40世代の牧師・信徒、またコロナ禍での課題に焦点をあてた各ウェビナーも豊かな祝福をいただけて進めてくることができました。また共催の働きとしても、開拓ビジョンフェスタは毎年回数を重ね、JCE6「教会開拓プロジェクト」もJCE7に向かって働きが継続しています。このようにA2Jのネットワークはさらに広く活きたものとなり、これらの働きを通してA2Jならではの使命を果たすことによって日本の教会に大切な貢献をさせていただいていると感謝しています。また、神さまからの大きなご期待を受けていることを感じています。

さて、現地法人化の前進のために、お祈りとご協力をいただきたいと願っております。課題の一つは、現在進められている法人事務所の移転です。小手指事務所を売却し新たな事務所を置く可能性について、主に祈り求めています。最善の導きと必要がすべて備えられますようにお祈りいただければ幸いです。

二つ目は、評議員会の働きです。A2Jの働きを支えて、各地域、教団、団体、職域などさまざまな分野でネットワークの結び目となっていただくために、態勢を整えて進めさせていただきたいと願います。現在ご奉仕いただいています評議員の皆さまには同封のハガキなどによってご返信をお願いいたします。

最後に、現在のU30、U40などの働きを始めとする各世代のネットワークのために、またアジアの各国のA2とのつながりのためにもお祈りください。

迎える年も、私たち理事会、またスタッフも、「教会とリーダーの再生産とネットワークづくり」に全力で仕えます。皆さま、ぜひいっしょにビジョンを掲げて歩みましょう。よろしくお願いします。

主催事業

①2020ビジョン合同セレブレーション

アジアアクセスジャパンは、ここまで2020年に向けての「2020ビジョン」を掲げて歩んで参りました。昨年その節目の年を迎えましたが、コロナのために予定していたセレブレーションを開催することができず、2022年3月に開催することになりました。今までの歩みを振り返り、主に感謝をささげ、ここから新たな出発のときとなる、このセレブレーションの機会にご参加くださいますようお願い申し上げます。

2022年3月17日(木) 18時—20時
(予定)

会場；東京都内のホテルを予定

この時に、アジアアクセス米国理事、アジアアクセス前総裁バーザル師、現総裁ハンドレー師なども来日し、共に祝賀会を持つ予定です。

②アジアアクセスジャパン教会指導者研修

2020年4月から新しい研修プログラムとして、教会指導者研修がスタートしました。研修の特徴としては、12名の研修生が学習同一体を形成しつつ、世界の巨大な未伝種族である日本人の2%が主に立ち返るために、自分が刷新され、教会が刷新され、必要なことは何かを共に考えていくことです。

(教会指導者研修生)

荒川聖志先生 浜松汀キリスト教会
大川啓真先生 高知ペンテコステ教会
緒方賢一先生 奈良福音教会
角本尚彦先生 青森バプテスト教会
佐伯淳平先生 BeOneOsaka

キリスト教会

重元勝行先生 神戸キリスト栄光教会
三田ホーリーチャペル

菅原亮先生 高森キリスト教会
菅原道夫先生 小松南部キリスト教会
デューベルスティーブン先生 クライスト

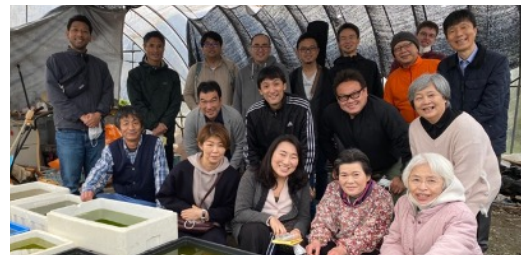
コミュニティ東神戸リバイバルチャペル

秦真道果先生 夙川聖書教会
益田結先生 グレースコミュニティ
諸藤栄一先生 有明バイブルチャーチ

(バルナバ役) 大橋謙一師、豊田信行師、丸本浩師、森英樹師、下澤賢司師、儀間盛人師、黄金井尚美師、酒匂一己師、滝田新二師、松本雅弘師、ソネンバーグジェフリー師、播義也師がご奉仕下さっています。

(熊本で初めてのセッションを行いました)

新型コロナにより、宿泊セッションは持てずにおりましたが、2021年11月に熊本県益城町で対面での研修を行うことが出来ました。



益城町 木山キリスト教会にて

熊本地震から5年経って教会が宣教的になり、それにより内部の問題も小さくなったとのこと。牧師たちの協働により未伝地への宣教の取り組みが始められ、そこに新しいかたちの共同体の形成の可能性に触れて、研修生一同励まされ、刺激を受けました。コロナによって、宿泊セッションが出来なかったことから、研修期間を2023年3月まで、一年延長することになりました。次回の教会指導者研修の募集は、2023年4月からとなります。

③U30牧師研修

2020年4月から始まった第二期のU30牧師研修は、新型コロナウイルスの影響で、ここまですべてのセッションをオンラインで行うこととなりました。その代わり、前もって録画した講義をワークしてから本セッションに臨むなど、第一期からさらにブラッシュアップされた内容となりました。

前回ご報告したセッション1の高澤健先生、飯田克弥先生、セッション2の佐藤彰先生、天野弘昌先生に続いて、セッション3の豊田信行先生、永井信義先生も充実の講義を届けてくださいました。

研修の本編は終えましたが、このまま研修生同士で実際に顔を合わせての交わりがないままでは残念ですので、まとめセッションは「ぜひ対面でやりたい」という思いもあり延期に延期を重ねてきました。そして、いよいよ一年越し

となりますが、2022年3月16-18日にお茶の水を会場に決意発表などを含めたまとめセッションを行う予定です。

また、2022年4月から第三期のU30牧師研修を開始いたします。

今回は培ったオンラインのリソースも活用しつつ、対面の宿泊セッションの形式でまた行いたいと願っています。

変化としては、これまでの研修でも全国各地から研修生が集ってききましたので、交通費の格差も減らすことができるように、また地域性も実感できるようにと、セッション1は関東で、セッション2は東北で、セッション3は関西でと、各会場を変更しながら行う計画となっています。

募集要項やフライヤーを同封しました。また、応募を呼びかける動画も作成しました（募集要項、フライヤーにQRコード記載）。どうぞ、皆さんの周りにおられる35歳以下の牧師、伝道者、宣教師などリーダーの方々にお声かけください。よろしくお願いいたします。

④新型コロナ対策ウェビナー

昨年度は、コロナパンデミックが始まってすぐの2020年5月から毎月新型コロナ対策ウェビナーを開催して来ましたが、今年は頻度を落として2月にはアジアアクセスフィリピンのハーモンモルデイス師と福田崇師をお迎えして、「パンデミックの世界に生きる主の教会、主の働き人」と題して、フィリピンのケーススタディを分かち合ってくださいました。

5月には、パネリストとして豊田信行師をお迎えして、「コロナ禍での失敗から学ぶ」と題して、危機における決断のプロセスについて、示唆深い知恵を分かち合ってくださいました。



⑤2031Vision Challenge&U40ウェビナー

2021年5月24～25日に第一期と第二期のU30牧師研修参加者を対象に、2031 Vision Challengeを行いました。これは、10年後に向けて日本全体の福音化へのビジョンを持って働きを進めていくために、互いに与えられている思いやアイデアを分かち合うオンライン集会でした。

この中で、様々な領域における働きに目が開かれ、せっくなので注目すべきテーマをあけて、昨年度行ったように同世代で分かち合うウェビナーを行うことに導かれました。特にU40世代にとって、現在置かれているコロナ前後の変化は無視することのできない神様の与えられた環境ですから、その変化の中で語られていることを分かち合っていこうと考えました。

第一回として9月10日にU40ウェビナー『コロナ今んとどうよ?』を開催しました。高澤健先生にリソースパーソンとして立っていただき、メッセージを受け取り、参加者同士で現状や思いを分かち合うことができました。

今後も不定期で開催を予定しています。第二期のテーマは「伝道」で、コロナ禍での変化やこれからに向けてU40世代で直接語り合うことのできる形式を計画しております。



A2J公式HP & YouTubeチャンネルはこちら
セミナーのお知らせや、過去のウェビナーなどのコンテンツをご覧になれます。

公式HP



YouTube



共催事業

①福島プレイヤードライブ

東日本大震災から10年、この期間アジアアクセスジャパン始め、他の宣教団体は宮城県、岩手県の被災地へは宣教師を派遣させて頂きました。しかし、福島県は原発事故による放射線汚染のため、派遣することが出来ずにおりました。

2、3年前に開催された、JEMAの総会にて福島への宣教の必要性について分かち合いがなされ、そこでいくつかの宣教団が近い将来宣教師を派遣する意思があることを確認しました。しかし、それらの宣教団体がバラバラに福島に入るのではなく、一緒に福島のために祈り、宣教の在り方を考えるために、JEA宣教フォーラムの開催に合わせて、11月22-24日に福島プレイヤードライブを行いました。

OMF、SEND、OM、アジアアクセスから2名ずつ宣教団のリーダーが参加し、播ディレクターが運転して3日間かけて浜通り、中通、会津を巡りました。来年以降、福島の先生方の必要をお聞きしながら、短期宣教師派遣から始め、福島県内に良い宣教のネットワークが形成されることを夢見ました。ぜひ、今後の福島県への宣教のためにお祈りください。



②教会増殖ビジョンフェスタ2021

11月27日(土)にオンライン開催にて、教会増殖ビジョンフェスタ2021が開催されました。

ルイスブッシュ師が提唱する、2030年までに世界宣教達成のビジョンから、コロナパンデミック後の加速する世界宣教の達成について、大きな視座を持つ機会となりました。

また、2020年から2021年の一年間に、主が宣教の追い風として日本国内で成されている御業の報告を聞き、確かに主ご自身が宣教を進めておられることを覚えるときとなりました。

当日の様子は、こちらのQRコードから視聴ください。



会計報告

(収入)4, 147千円

- ・一般献金 2, 726, 717円
(個人、教会からの献金)
- ・特定献金 186, 205円
(U30、教会指導者研修)
- ・A2i支援金 1, 200, 000円
(米国アジアアクセスより)

(支出)5, 613千円

- ・活動費 1, 173, 179円
(ND活動費、通信費、消耗品費他)
- ・業務委託費、感謝献金
4, 440, 000円

皆様の尊いお捧げものに、心より感謝申し上げます。